

文化の謎と社会の秘密を、探りに探る。



人文学部 法経政策学科 准教授
やまぐちまさき
山口昌樹

山形大学人文学部

日本の成長戦略と銀行の役割

地方銀行による海外進出支援

近年、地方銀行はアジア地域の外国銀行との業務提携、バンコクやシンガポールでの駐在員事務所の開設といった海外展開を積極的に進めています。こうした動向は中小企業の海外進出を支援することが目的であり、2013年5月に政府が公表した日本再興戦略の中で日本の成長のために銀行に求められている役割です。地方銀行のこうした取り組みがどのようなメカニズムで機能しているのか、その経済的機能はどのようなものか、という課題に答えるため上海で現地調査を3度に渡って実施しました。この研究結果は2つの業界誌から寄稿を求められるものとなりました。

インフラ輸出と銀行

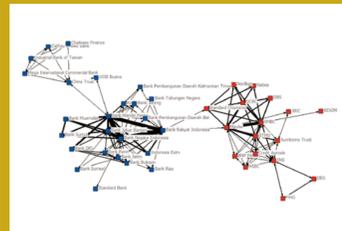
日本再興戦略では新興国へのインフラ輸出も重点課題の一つに挙げられています。新興国でのインフラ建設プロジェクトに欠かせないのがプロジェクトファイナンス形態での銀行による資金供給です。この分野で日本のメガバンクが活躍していますが、その競争力はどの程度のものなのか、ネットワーク分析という手法で競争構造を明らかにしました。銀行の海外展開は日本の成長戦略と密接に関わっており、その実態を複数の視点から様々な手法によって明らかにする研究を進めています。



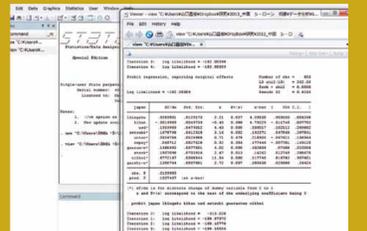
研究成果をまとめた著書



国際金融論演習の学生たち



市場のネットワーク分析



銀行の行動パターン解析